

三原燃 第21-0471号  
令和3年10月19日

原子力規制委員会 殿

茨城県那 石川622番地1  
三菱原  
代表 田 賢治

核燃料物質の加工施設の変更に関する設計  
及び工事の計画の軽微な変更の届出

令和3年6月1日付け原規規発第2106016号をもって加工施設の変更に関する設計及び工事の計画の認可を受けた申請書(令和3年8月17日付け三原燃第21-0332号にて軽微な変更届出)について、別紙のとおり軽微な変更をしたので、核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第十六条の二第五項の規定に基づき届け出ます。

別 紙

1. 名称及び住所並びに代表者の氏名

名称 三菱原子燃料株式会社  
住所 茨城県那珂郡東海村大字舟石川622番地1  
代表者の氏名 代表取締役社長 梅田 賢治

2. 変更に係る加工施設の概要

化学処理施設の設備・機器  
成形施設の設備・機器  
被覆施設の設備・機器  
組立施設の設備・機器  
核燃料物質の貯蔵施設の設備・機器  
放射性廃棄物の廃棄施設の設備・機器  
放射線管理施設の設備・機器  
その他の加工施設の建物・構築物及び設備・機器

3. 核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第十六条の二第一項の

認可年月日及び認可番号

認可年月日 令和3年6月1日

認可番号 原規規発第2106016号

4. 変更の内容

(1) 構造材の仕様における材料の表記について、添付1に示すとおりとする。

5. 変更の理由

(1) 本変更の理由は、材料に係る記載内容を明確にするためであり、適合性評価における影響がなく、核燃料物質の加工の事業に関する規則第三条の二第二項に規定される加工施設の保全上支障のない変更該当する。

# 添付 1

変更前(令和3年6月1日付 原規規発第2106016号にて認可)	変更後	変更理由
		<p>材料に係る記載内容を適正化するため。なお、角棒に関する加工方法の記載の追加であり、適合性評価への影響はなく、加工施設の保全上支障のない変更である。</p>
864	864	

変更対象を黒文字下線もしくは黒線囲い、変更箇所を赤文字下線もしくは赤線囲いで示す。

変更前(令和3年6月1日付 原規規発第2106016号にて認可)

表へ建-2-1 付属建物第3核燃料倉庫 主要な構造材の仕様表(4/4)

主要な部材寸法及び材質

工事番号及び工事名称	区分	部材寸法	材質
a. 耐火壁追設	新設	下地材: <input type="text"/>	—
b. 鉄扉補強	新設	鉄扉補強材 角棒 8×8	<input type="text"/>
c. 鉄扉交換	新設	鋼板: 板厚 <input type="text"/>	
d. 鉄扉新設	新設	鋼板: 板厚 <input type="text"/> 板厚 <input type="text"/> 鋼板: 板厚 <input type="text"/>	
e. 鋼板新設	新設	鋼板: 板厚 <input type="text"/>	

(参考)

添付説明書-建2  
添付説明書-建3

866

変更後

表へ建-2-1 付属建物第3核燃料倉庫 主要な構造材の仕様表(4/4)

主要な部材寸法及び材質

工事番号及び工事名称	区分	部材寸法	材質
a. 耐火壁追設	新設	下地材: <input type="text"/>	—
b. 鉄扉補強	新設	鉄扉補強材 <input type="text"/>	<input type="text"/>
c. 鉄扉交換	新設	鋼板: 板厚 <input type="text"/>	
d. 鉄扉新設	新設	鋼板: 板厚 <input type="text"/> 板厚 <input type="text"/> 鋼板: 板厚 <input type="text"/>	
e. 鋼板新設	新設	鋼板: 板厚 <input type="text"/>	

(参考)

添付説明書-建2  
添付説明書-建3

866

変更理由

材料に係る記載内容を適正化するため。なお、角棒に関する加工方法の記載の追加であり、適合性評価への影響はなく、加工施設の保全上支障のない変更である。

変更対象を黒文字下線もしくは黒線囲い、変更箇所を赤文字下線もしくは赤線囲いで示す。

変更前(令和3年6月1日付 原規規発第2106016号にて認可)

表へ建-2-2 付属建物劣化・天然ウラン倉庫 主要な構造材の仕様表(2/2)

耐震性能及び耐竜巻性能向上に関する主要な構造材基本仕様

項目	仕様	対象図面
耐震性能向上	(1)本体 補強なし	(1)本体 補強なし
耐竜巻性能向上	(1)本体 a. 鉄扉補強 鉄扉補強材 鉄骨： <input type="text"/> 鋼板： <input type="text"/>	(1)本体 a. 図へ建-1-10、 図へ建-3-1、3  (参考) 添付説明書-建3

主要な部材寸法及び材質

工事番号及び工事名称	区分	部材寸法	材質
a. 鉄扉補強	新設	鉄扉補強材 平鋼： <input type="text"/> 角棒： <input type="text"/> 鋼板： <input type="text"/>	<input type="text"/>

(参考)  
添付説明書-建2  
添付説明書-建3

868

変更後

表へ建-2-2 付属建物劣化・天然ウラン倉庫 主要な構造材の仕様表(2/2)

耐震性能及び耐竜巻性能向上に関する主要な構造材基本仕様

項目	仕様	対象図面
耐震性能向上	(1)本体 補強なし	(1)本体 補強なし
耐竜巻性能向上	(1)本体 a. 鉄扉補強 鉄扉補強材 鉄骨： <input type="text"/> 鋼板： <input type="text"/>	(1)本体 a. 図へ建-1-10、 図へ建-3-1、3  (参考) 添付説明書-建3

主要な部材寸法及び材質

工事番号及び工事名称	区分	部材寸法	材質
a. 鉄扉補強	新設	鉄扉補強材 <input type="text"/> 鋼板： <input type="text"/>	<input type="text"/>

(参考)  
添付説明書-建2  
添付説明書-建3

868

変更理由

材料に係る記載内容を適正化するため。なお、角棒に関する加工方法の記載の追加であり、適合性評価への影響はなく、加工施設の保全上支障のない変更である。

変更対象を黒文字下線もしくは黒線囲い、変更箇所を赤文字下線もしくは赤線囲いで示す。